

# ポイント!

予算審査特別委員会にて審査しました。質疑、そして議員間で自由討議をして、評価すべきところ、問題点や課題について意見を出し合いました。議員一人ひとりの予算に対する思いをお知らせします。

## 今こそ、福祉に全力投球せよ!

関根 清隆 議員

必要経費を除くと、約8億円が福祉に使える。北部活性化のために我慢してきた。今年からは節約し、空き家問題、高齢者や子育て世代への福祉に全力で取り組むべきだ。



車イス、高齢者の目線で

## まずは、財政健全化の

### 取り組みが重要課題

石井 徹 議員

今後は一切の大規模投資はせず、町民の生活環境整備を最優先に考えた予算執行を望む。



町民の生活環境整備を最優先に!  
(はーとんスクエアから)

## 子育て、教育環境は? 生活の利便性は?

中山 明美 議員

身近な予算配分を。



当初予算で修理予定の第3公園(今宿)

## 各活性化策の結び付けを

日坂 和久 議員

北部地域活性化をいかに町全体へ波及させるのか。デマンド町外運行は評価できるが、同時に町内商工業振興の周辺環境整備を。子育て支援・移住促進策の具現化等々、課題山積。



『ちよっくま』と町営路線バス

## 北部地域活性化推進を

小鷹 房義 議員

ごみ処理施設稼働時には、周辺地域に道路標識設置など交通安全対策を。



道路標識がないと危険

## 子育て・高齢者対策に

もっと予算配分を

森 利夫 議員

予算が厳しい時に、使い勝手が似ている道路改良工事にかかる予算は、精査してよいのでは。



ときがわ町まで延伸予定の町道第1号線

## 一般会計予算討論

### 〈反対〉

- ① 国へ地方交付税をもつ少し要求できる。
- ② 給食費が値上げすることだが、消費税分や負担軽減こそ重要。
- ③ 電子入札では、業者指導に補助を。
- ④ 重度心身障がい者の要望を聞く姿勢が欲しい。
- ⑤ 小学生の就学援助金を早く出して。(根岸)

デマンドタクシーの町外運行など評価できる。しかし、①子育て支援では、給食費は上がり期待にできていない。②ブラウザ導入を外注する等、職員のスキルアップのチャンスと予算軽減を放棄している。③最小の経費で最大の効果を上げる努力不足。以上3点により敢えて反対する。(関根)

ハコモノ行政を続けた結果、地方債残高は令和元年度から連続で、70億円を超えている。元金償還は当たり前だが、財政調整基金の積み増しより、子育て世代に優しい予算編成で、移住促進がはかれるよう、先を見て積極的な予算を組むべき。

少子高齢化対策が反映されていない予算案に反対する。(森)

# ここが

# 令和4年度 当初予算

## 活気ある鳩山町の姿が 見えない予算

松浪 健一郎 議員

行政は何がしたいのか。子育て施策が充実していないなら、移住を促進できない。基金を積み上げるだけでなく、必要なところに予算を振り分けて欲しい。

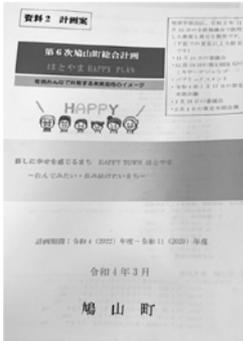


子育てしやすい街に  
～PR動画より～

## 持続可能な社会に！

小川 唯一 議員

第6次鳩山町総合計画、町制施行40周年事業等、持続可能な社会に沿った予算である。



第6次総合計画

## 人口減少問題 意見を出し合い対策を

石井 計次 議員

北部活性化は、ハコモノを造って終わりではない。空き家対策など、意見を結集していかなければならない。



活性化の取り組みを

## 町民の方へ向いていない町政だ

根岸 富一郎 議員

特に、「学校給食費の値上げ問題」、それから重度心身障がい者への対応、小学生の就学援助金支給時期が問題。



調理員さん 大忙し!

## 人と環境を守る 取り組みの継続を

野田 小百合 議員

ゴルフ場、そしてごみ焼却施設。町が独自に環境調査し、データを持つことは大切なこと。住民の不安に寄り添い続けてほしい。



ゴルフ場排水口から採水中

## 教育行政を推進せよ

大賀 広史 議員

近年のハコモノ行政のツケを給食費の値上げや、幼稚園の経費が負担などと、教育行政に押し付けている。町制40周年の節目を迎え、若者移住を促進するためにも、子育てしやすい町として特別な支援策を展開すべき。持続可能な教育行政のビジョンを示せ。



もっとボリュームある給食を

## 〈賛成〉

単年発行額1億円以内とする起債残高削減等、財政健全化に向けた取り組みが確認できた。さらにデマンドタクシー運営事業の拡大や既存施設の活性化施策は、町民の生活環境の整備を。町制40周年事業では、町民との協働により持続可能な活性化を期待する。(石井徹)

財政調整基金の増額、起債額の減少など、評価ができる。駅がない鳩山町では、デマンド交通の土日運行、町外運行は長年の要望だった。その点は評価したい。

また、これからは、町に人を呼び込む政策を要望して賛成する。(中山)

新ごみ焼却施設に関するダイオキシン調査(クロマツ)や土壌調査を町独自に実施。ゴルフ場農薬水質検査も長く継続している。自治体として取り組んでいる所は少ない。住民や環境を守る姿勢を高く評価する。

デマンドなど住民の声を聞いて改善している。(野田)